

総務委員会会議記録

総務委員会委員長 小野 共

- 1 日時
平成 27 年 9 月 18 日（金曜日）
午前 10 時 2 分開会、午前 10 時 32 分散会
- 2 場所
第 1 委員会室
- 3 出席委員
小野共委員長、佐々木茂光副委員長、伊藤勢至委員、郷右近浩委員、柳村一委員、
岩崎友一委員、城内よしひこ委員、飯澤匡委員、工藤大輔委員
- 4 欠席委員
なし
- 5 事務局職員
菊地担当書記、遠藤担当書記、藤本併任書記、藤澤併任書記、高橋併任書記、
菊池併任書記、高橋併任書記
- 6 一般傍聴者
なし
- 7 会議に付した事件
 - (1) 委員席の決定について
 - (2) 委員長の互選について
 - (3) 副委員長の互選について
 - (4) その他
閉会中の継続調査について
- 8 議事の内容

○菊地担当書記 私は、総務委員会担当書記の菊地でございます。どうぞよろしくお願
いたします。

ただいまから仮委員席を定めたいと思います。委員席の順序は、委員長席の左側の委員
長席に近い席を 1 番とし、委員長席の右側の委員長席に近い席を 9 番とするようにしたい
と思います。委員席を定める方法といたしましては、現在着席のままとする方法、抽選に
よる方法などがございますが、いかがいたしましょうか。

〔「現在のまま」と呼ぶ者あり〕

○菊地担当書記 ただいま着席のとおりとの御発言がございましたので、それではそのと
おりといたします。

〔委員席に氏名標配置〕

常任委員選任後、最初の委員会でありますので、委員長が互選されるまでの間、委員会条例第7条第2項の規定により、年長委員が委員長の職務を行うことになっております。

出席委員中、伊藤勢至委員が年長の委員でありますので、御紹介申し上げます。伊藤勢至委員、委員長席に御着席をお願いいたします。

〔伊藤勢至委員着席〕

○伊藤勢至委員 ただいま紹介されました伊藤勢至でございます。よろしくお願ひいたします。委員会を開きます前に、当総務委員会の担当書記を紹介いたしたいと思ひます。

菊地担当書記。

遠藤担当書記。

藤本併任書記。

藤澤併任書記。

高橋併任書記。

菊池併任書記。

高橋併任書記。

それでは、ただいまから本日の会議を開きます。

委員各位の委員席は、ただいま御着席のとおりに決定いたしたいと思ひますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○伊藤勢至委員 御異議ないようでありますので、さよう決定いたします。

これより委員長の互選を行います。委員会条例第7条第2項の規定により、委員長互選の職務を行います。

お諮りいたします。委員長の互選は、指名推選と投票のいずれにより行いますか。

〔「指名推選」と呼ぶ者あり〕

○伊藤勢至委員 指名推選の声がありますので、互選の方法は指名推選によることに決定いたしました。

お諮りいたします。指名の方法については、当職において指名することにいたしたいと思ひますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○伊藤勢至委員 御異議なしと認めます。よって、当職において指名することに決定いたしました。総務委員長に小野共君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま当職において指名した小野共君を総務委員長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○伊藤勢至委員 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました小野共君が総務委員長に当選されました。

ただいま当選されました小野共君が委員会室におられますので、本席から当選の告知を

いたします。小野委員長、委員長席にお着きを願います。

○**小野共委員長** ただいま皆様方の御推挙によりまして総務委員長になりました小野共でございます。皆様方の御協力によりまして委員長の職責を果たしたいと思っておりますので、何とぞ今後よろしく願いいたします。

引き続き、副委員長の互選を行いたいと思いますが、これに御異議ございませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○**小野共委員長** 御異議なしと認め、さよう決定いたしました。これより副委員長の互選を行います。

お諮りいたします。副委員長の互選は、指名推選と投票のいずれにより行いますか。

〔「指名推選」と呼ぶ者あり〕

○**小野共委員長** 指名推選の声がありますので、互選の方法は指名推選によることに決定いたします。

お諮りします。指名の方法については、当職において指名することにいたしたいと思いますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○**小野共委員長** 御異議なしと認めます。よって、当職において指名することに決定いたしました。総務副委員長に佐々木茂光君を指名いたします。

お諮りいたします。ただいま当職において指名した佐々木茂光君を総務副委員長の当選人と定めることに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○**小野共委員長** 御異議なしと認めます。よって、ただいま指名いたしました佐々木茂光君が総務副委員長に当選されました。

ただいま当選されました佐々木茂光君が委員会室におられますので、本席から当選の告知をいたします。佐々木副委員長、御挨拶をお願いいたします。

○**佐々木茂光副委員長** 副委員長に指名されました佐々木茂光でございます。小野委員長をしっかりと補佐し、円滑、公平な委員会運営を目指し頑張りたいと思いますので、委員各位の御協力をお願い申し上げます。

○**小野共委員長** 本日は、議員改選後の最初の委員会でありますので、執行部の方々を御紹介いたします。

初めに、木村卓也秘書広報室長を御紹介いたします。

○**木村秘書広報室長** どうぞよろしくお願いいたします。

○**小野共委員長** 続きまして、保和衛理事兼秘書広報室副室長兼首席調査監を御紹介いたします。

○**保理事兼秘書広報室副室長兼首席調査監** 保でございます。どうぞよろしくお願いいたします。

○**小野共委員長** この際、木村秘書広報室長から、秘書広報室の方々を御紹介願います。

○木村秘書広報室長 それでは、秘書広報室の職員を御紹介いたします。

千葉幸也調査監でございます。

八重樫浩文秘書課総括課長でございます。

蛇口秀人秘書課特命参事兼行幸啓課長でございます。

上和野里美広聴広報課総括課長でございます。

藤澤修広聴広報課報道監でございます。

以上でございます。よろしく願いいたします。

○小野共委員長 次に、風早正毅総務部長を御紹介いたします。

○風早総務部長 風早でございます。何とぞよろしくお願いいたします。

○小野共委員長 この際、風早総務部長から、総務部の方々を御紹介願います。

○風早総務部長 それでは、総務部の職員を御紹介いたします。

佐藤博副部長兼総務室長でございます。

小向正悟総合防災室長でございます。

山崎隆総務室入札課長でございます。

松本淳総務室放射線影響対策課長でございます。

菊池透人事課総括課長でございます。

熊谷泰樹財政課総括課長でございます。

佐藤一男法務学事課総括課長でございます。

千葉政典法務学事課私学・情報公開課長でございます。

小畑真税務課総括課長でございます。

猪久保健一管財課総括課長でございます。

會川雅行総合防災室防災危機管理監でございます。

佐々木哲総合防災室防災消防課長でございます。

及川健一総務事務センター所長でございます。

以上でございます。何とぞよろしくお願いいたします。

○小野共委員長 次に、大平尚政策地域部長を御紹介いたします。

○大平政策地域部長 大平です。どうぞよろしくお願いいたします。

○小野共委員長 この際、大平政策地域部長から、政策地域部の方々を御紹介願います。

○大平政策地域部長 政策地域部の職員を紹介いたします。

大槻英毅副部長兼政策推進室長兼首席ふるさと振興監でございます。

宮野孝志副部長兼地域振興室長でございます。

佐々木淳科学 I L C 推進室長でございます。

鈴木敦参事でございます。

高橋勝重政策推進室政策監兼ふるさと振興監でございます。

小野博政策推進室評価課長でございます。

森達也政策推進室調整監でございます。

続きまして、佐藤隆浩市町村課総括課長でございます。政策推進室ふるさと振興監を兼任しております。

佐藤和彦調査統計課総括課長でございます。

古舘慶之情報政策課総括課長でございます。

菅原健司地域振興室県北沿岸・定住交流課長でございます。政策推進室ふるさと振興監を兼任しております。

大坊哲央地域振興室交通課長でございます。

高橋浩進地域振興室地域連携推進監でございます。政策推進室ふるさと振興監を兼任しております。

宮昌隆科学 I L C 推進室 I L C 推進課長でございます。

以上でございます。よろしくお願い申し上げます。

○**小野共委員長** 次に、中村一郎復興局長を御紹介いたします。

○**中村復興局長** 中村でございます。よろしくお願いいたします。

○**小野共委員長** この際、中村復興局長から、復興局の方々を御紹介願います。

○**中村復興局長** それでは、復興局の職員を御紹介いたします。

大友宏司副局長でございます。

高橋修副局長でございます。

石川義晃復興推進課総括課長でございます。政策推進室ふるさと振興監を兼任しております。

田村荘弥まちづくり再生課総括課長でございます。

高橋進産業再生課総括課長でございます。

小笠原隆行生活再建課総括課長でございます。

以上でございます。よろしくお願いいたします。

○**小野共委員長** 次に、岩間隆国体・障がい者スポーツ大会局長を御紹介いたします。

○**岩間国体・障がい者スポーツ大会局長** 国体・障がい者スポーツ大会局長の岩間でございます。よろしくお願い申し上げます。

○**小野共委員長** この際、岩間国体・障がい者スポーツ大会局長から、国体・障がい者スポーツ大会局の方々を御紹介願います。

○**岩間国体・障がい者スポーツ大会局長** それでは、国体・障がい者スポーツ大会局の職員を御紹介申し上げます。

小友善衛副局長兼総務課総括課長でございます。政策推進室ふるさと振興監を兼任してございます。

泉裕之副局長でございます。

安部光一施設課総括課長でございます。

藤澤敦子競技式典課総括課長でございます。

中島新競技式典課首席指導主事兼特命参事でございます。

工藤啓一郎障がい者スポーツ大会課総括課長でございます。

以上でございます。よろしく願い申し上げます。

○小野共委員長 次に、紺野由夫会計管理者兼出納局長を御紹介いたします。

○紺野会計管理者兼出納局長 紺野でございます。よろしく願いいたします。

○小野共委員長 この際、紺野会計管理者兼出納局長から、出納局の方々を御紹介願います。

○紺野会計管理者兼出納局長 出納局の職員を御紹介させていただきます。

田中耕平出納指導監兼管理課長でございます。

千葉達也指導審査課長でございます。

以上でございます。よろしく願いいたします。

○小野共委員長 次に、佐藤新人事委員会事務局長を御紹介いたします。

○佐藤人事委員会事務局長 佐藤でございます。どうぞよろしく願いいたします。

○小野共委員長 この際、佐藤人事委員会事務局長から、人事委員会事務局の方を御紹介願います。

○佐藤人事委員会事務局長 人事委員会事務局の職員を御紹介申し上げます。

坊良英樹職員課総括課長でございます。

以上でございます。よろしく願いいたします。

○小野共委員長 次に、菊池寛監査委員事務局長を御紹介いたします。

○菊池監査委員事務局長 菊池でございます。どうぞよろしく願いいたします。

○小野共委員長 この際、菊池監査委員事務局長から、監査委員事務局の方々を御紹介願います。

○菊池監査委員事務局長 監査委員事務局の職員を御紹介申し上げます。

小倉茂監査第一課総括課長でございます。

村上博和監査第二課総括課長でございます。

以上でございます。どうぞよろしく願い申し上げます。

○小野共委員長 次に、堀誠司警察本部長を御紹介いたします。

○堀警察本部長 警察本部長の堀でございます。よろしく願いいたします。

○小野共委員長 この際、堀警察本部長から、警察本部の方々を御紹介願います。

○堀警察本部長 警察本部の職員を紹介いたします。

種田英明警務部長でございます。

米澤崇生活安全部長でございます。

西野悟刑事部長でございます。

藤田健一交通部長でございます。

金野順一警備部長でございます。

照井光弘警務部参事官兼首席監察官でございます。

佐藤力也警務部参事官兼警務課長でございます。

鈴木祐也警務部参事兼会計課長でございます。

小野寺勝善監察課長でございます。

羽澤武志生活安全部参事官兼生活安全企画課長でございます。

大和田俊文生活安全部参事官兼地域課長でございます。

熊谷芳文刑事部参事官兼刑事企画課長でございます。

白鳥洵刑事部参事官兼捜査第一課長でございます。

武田正則刑事部参事官兼科学捜査研究所長でございます。

勝又薫交通部参事官兼交通企画課長でございます。

菊池均交通部参事官兼運転免許課長でございます。

中野和朗警備部参事官兼公安課長でございます。

玉澤賢一総務課長でございます。

以上で警察本部の紹介を終わります。どうぞよろしくお願ひいたします。

○**小野共委員長** 以上で、執行部職員の紹介を終わります。

次に、当委員会の閉会中の継続調査についてお諮りいたします。当委員会の閉会中の継続調査につきましては、お手元に配布いたしてあります案のとおり実施することとし、議長に対し、閉会中の継続調査の申し出を行うこととしたいと思ひますが、これに御異議ありませんか。

〔「異議なし」と呼ぶ者あり〕

○**伊藤勢至委員** 委員長にお願いを申し上げたいと思ひます。実は、岩手県で2代目の防災ヘリ、ひめかみが導入され就航していると思ひます。初代のひめかみが導入されたのは平成8年であったかと思ひますが、購入費用が約7億円弱、それから約20年経って2代目のひめかみが導入されまして、購入費用が約21億5千万円、約3倍にふえております。

そういう中で、平成8年だったかと思ひますが、岩手山に噴火の兆候があったということで、総務委員会又は防災対策特別委員会で、初代のひめかみに搭乗しまして岩手山の上空を視察した経緯がございます。

今回いただきました4年間の任期というのは、まさに東日本大震災津波からの復旧・復興の仕上げの大事な年でありますので、まずは委員会調査において、2代目のヘリの導入の状況と、上空からの被災地の視察についてぜひ企画していただきたい。特にも、海岸にある防潮堤や漁港、港湾、あとは三陸縦貫自動車の整備の進捗状況というものは、やはり水平面から見ているだけではなかなか見えず、上空から見ることも必要だというように考えます。

巡航速度はおそらく時速300キロメートルくらいかと思ひますが、本県の海岸線総延長が700キロメートルでありますから、全部を見るとなると2時間以上かかり、これは少し行き過ぎかなとも思ひますが、いずれ陸前高田市から宮古市あたりまで見れば、被災地の状況が大体分かるということもありますので、御検討をいただき、例えば陸前高田市にバスがとまってそのヘリポートから宮古市まで飛ぶ、バスはヘリが飛んだら宮古市に向

かって移動する、こういうことも考えられると思いますし、この防災ヘリについて一番大事なことを議論する場である総務委員会として、やはりこの上空からの視察というものは非常に大事だと思いますので、県内調査にぜひこれを取り入れていただいて、委員ともども、上空からの現状視察ということをお願いしたいと思います。

○小野共委員長 はい、承っておきました。就航のこともあるでしょうから、その年間スケジュールのことも考えて検討させていただきたいと思います。詳細につきましては当職に御一任をお願いいたします。よろしいですか。

〔「はい」と呼ぶ者あり〕

○小野共委員長 それでは、以上をもちまして、本日の日程は全部終了いたしました。本日は、これをもって散会いたします。